

担当教員：北門利英 (Personal web <https://sites.google.com/site/toshihidekitakado>)

授業スタイル：本年度の授業は遠隔授業で行うこととなりました。本授業は、原則オンデマンド（視聴オンデマンドとテキストオンデマンドの組み合わせ）で行います。15回の授業はできませんが、その内容を確保するために、夏休み中に少し課題を追加します。

配布資料(ダウンロード可能)：<https://toshihidekitakado.github.io/STAT2020/>
(携帯あるいはタブレットを主に利用される方は下のQRコードからもリンク化)

- **Video (mp4)** 授業のポイントのみを音声付スライドで説明するオンデマンド視聴教材で、必ず見るようにしてください。
- **Handout (pdf)** 各回の学習内容を記載したオンデマンドテキスト。必ずご覧ください。提出用の演習問題がある場合には、ここに記載しています。
- **Slide (ppt or mp4), Slide (pdf)** Handoutに記載していない補足資料（こちらのみの日も有）
(注意：pptやmp4ファイルはオンデマンド視聴教材で音声が含まれていますので、ファイル容量が大きくなりますから、心配な方はpdfをダウンロードください。音声の代わりにスクリプトを付与)
- **Lab (pdf or html)** コンピュータを用いた演習の際に利用します（Rというソフトを用います）



授業の進め方：

- 各回の授業資料がダウンロード可能になった際にメールで連絡します。原則として、授業の3日前（日曜13時までに）までに（ただし初回分は5月12日14時までに）。
- 可能な限り教材を用いて、各回分の授業時間（水曜3限）までに各自学習を進めて下さい。
- メール、リアルタイム対話（会話、チャット）などを用いて双方向性を保つように心がけます。
- また、時間割で定められた時間（水曜3限）をoffice hourとし、リアルタイムの対話で質問などに回答できるように工夫します。ただし1対1の対話ではありませんので、他の履修者にもオープンになりますが、同じような質問や疑問点を持つことも多いと思いますので、この形式で始めさせてください。毎回教材配信アナウンスの際にWebex のリンクを学務システムから送信しますので、そのリンクを用いて参加してください（なお、学生さんのカメラはオフに、話さないときはマイクをオフに）
- リアルタイム接続が難しい方にも、全体で共有した方がよいと思われる質問については、上記Webにて後日共有できるようにします。

成績評価：

- ◆ 試験期間に入構可能な場合、シラバスの通り試験とレポートのそれぞれ配点は50点としますが、入構不可の場合には試験の代わりに代替レポートとします（代替レポートも50点満点です）。
- ◆ 通常レポートは10点×5回とします（上記の夏休み課題もこの5回の中に含んでいます）。また、コンピュータを用いた演習課題を含むものは、登校自粛が解除され学内施設が利用できる頃に課題を出すことになると思います。提出締切には可能な限り余裕を持たせるようにします。
- ◆ この授業の単位は3年次への進級要件となっていること常々留意ください。